

これまでの活動内容

今まで行ってきた活動についてご紹介します。

法人設立理事会・総会・会員交流会

一般社団法人横浜インドセンターの設立を記念して、第1回理事会、総会及び会員交流会を下記の通り開催しました。

日時： 2009年3月31日（火）

理事会 15:00～16:00 バラの間

総会 16:00～17:00 コハクの間

交流会 17:00～ ホウエイの間

場所： メルパルク YOKOHAMA

横浜市中区山下町16 電話 045-661-8155

議題： 定款施行規則について、会費納入規定について、理事の選任について、
平成21年度事業計画及び収支予算について 他

インドセミナー「インド一次なる新興工業国」

「インド一次なる新興工業国」

第1部 「世界景気不況とインド」

講師：飯島 敏雄 氏（国際協力銀行 中堅・中小企業支援室長）

第2部 「インドビジネスのゲートウェイ ムンバイの最新情報」

講師：ニヤンタ デシュパンデ氏（カクタス・ジャパン株式会社 顧問）

日時： 2009年3月17日（火） 14:00～17:00

会場： 慶應義塾大学 協生館 2F イベントホール

参加費： 1名につき1000円

定員： 150名

主催： 横浜企業経営支援財団（IDEC）

後援： 日本貿易振興機構（JETRO）横浜貿易情報センター
一般社団法人 横浜インドセンター

2009年新春賀詞交換会

2009年1月19日正午より、ロイヤルホール横浜にて横浜インドセンター2008年度設立協議会の賀詞交換会を開催しました。

約60名の会員・関係者が出席しました。

挨拶をする佐々木会長



「インドでマダム」講演会

横浜インドセンター2008 年度設立協議会主催講演会

「インドでマダム」

— 駐在員を支える家族の視点から —

インド人とのつきあいのコツは「3A+1A」、つまり「あわてない、あせらない、あきらめない」、そして「あてにしない」？

商社マンのご主人のデリー駐在に同行して5年半のインド生活を送り、その間に経験した様々な出来事を綴った「インドでマダム」の著書がある小林信子さんから、日本人主婦の視点から見たインド生活のお話を伺いました。



講師：小林 信子 氏

日時：2009年1月19日（月）11:00～12:00

場所：ロイヤルホールヨコハマ（横浜市中区山下町90）

参加者：45名

横浜文化賞受賞記念 チャンドル G. アドバニ氏講演会

2008年12月18日

横浜インドセンター2008 年度設立協議会主催

横浜文化賞受賞記念 チャンドル G. アドバニ氏講演会

「横浜に魅せられたインド人」

横浜といえば中華街が有名ですが、実は横浜には100年以上も前からインド人コミュニティも存在していたということをご存知ですか？

横浜在住55年を数え、当協議会の理事も務めるチャンドル G. アドバニ氏（84）は、その古くから続く横浜のインド人コミュニティの顔ともいえる存在です。

旧インド・シンド地方（現在はパキスタン領）を出身地とするアドバニ家と横浜との関わりは、チャンドルさんの祖父が初めてこの地でビジネスを始めた1900年頃まで遡ります。

その後、関東大震災、第2次世界大戦、戦後のシルクビジネスの衰退など、横浜のインド人コミュニティは何度も存続の危機にさらされましたが、その都度地元の人々の協力を得て復興し、今なお存在し続けています。

そんな横浜人とインド人との長い交流の歴史のいわば生き証人ともいえるチャンドルさんに激動の半生のお話を伺いながら、横浜に生きたインド人達の足跡を辿りました。





日時：12月18日（木） 15：00～講演会 17：00～交流会
会場：メルパルク YOKOHAMA
参加者：講演会：約100名 交流会：約80名

インド古典舞踊 バラタナティヤム・ライブ

2008年12月6、7日

インド古典舞踊 バラタナティヤム・ライブ

エミ・マユーリの踊る館 「クリシュナと牛飼いの村」

インドを代表する古典舞踊、南インドで誕生したバラタナティヤムの魅力を、臨場感あふれる会場で表現するダンスパフォーマンスです。インドで愛されているクリシュナ神の神話を通して、インド文化の魅力を伝えました。

会場：シルクロード舞踏館
横浜市中区山下町80 チャイハネ・ネネ B1F

後援：横浜インドセンター2008年度設立協議会

シンポジウム：低炭素社会に向けた日印パートナーシップを目指して

2008年11月21日

TERI/NEDO/JBIC/IGES シンポジウム

低炭素社会に向けた日印パートナーシップを目指して

：省エネルギー・再生可能エネルギーの可能性とビジネスチャンス
～インドから日本産業界へ緊急メッセージ～

インドから、IPCC議長を務めるパチャウリ博士（エネルギー資源研究所（TERI）所長）とともに、本分野で今注目されている企業などを招き、同国政府が6月に発表した気候政策や最新の市場動向や事業戦略などを紹介しました。

場所：はまぎんホール・ヴィアマーレ（横浜みなとみらい地区）

主催：インド・エネルギー資源研究所（TERI）、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）、日本政策金融公庫 国際協力銀行（JBIC）、IGES

共催：横浜インドセンター2008年度設立協議会

参加者：300名

使用言語：日本語、英語（同時通訳付）

詳細はこちら：

<http://www.iges.or.jp/jp/news/event/081121teri/index.html>

1. インドに関する講演会・セミナー等の開催(2007年7月～2008年10月)

ジェトロ横浜貿易情報センター等との共催により、以下の講演会・セミナーや会合を開催しました。

(1) インドビジネス最前線セミナー(2007年7月27日 於：産業貿易センタービル)

1. 内容：「最近のインド経済」
講師：ジェトロ横浜貿易情報センター 所長 宮原 豊 氏
2. 内容：「インドビジネスの留意点」
講師：ジェトロニューデリーセンター 海外投資アドバイザー 大穀 宏 氏
3. 参加者数：54名。

(2) インド工科大学(IIT)同窓生と横浜・神奈川企業等との交流会 (2007年11月16日 於：東京三田「慶應義塾大学」)

1. 内容：インド工科大学(IIT)同窓会主催で開催された IIT ジャパン・カンファレンスの機会を捉え、同会議に参加しているインドのビジネスマンと横浜・神奈川企業等とのビジネス交流会を実施。同交流会では、前半は野田横浜市副市長による横浜の投資環境に関するプレゼンテーション、西田協議会副会長による横浜とインドとの関係と横浜インドセンターの機能について紹介するスピーチがあり、後半は参加インドのビジネスマンと横浜・神奈川企業等の関係者との交流を行い、横浜へのインド系企業誘致を促した。
2. 参加者数：115名。

(3) インドセミナー(2007年12月13日 於：横浜商工会議所)

1. 内容：「インドを理解し成功するには～誰も話さなかったインドと成功の若干のヒント～」
2. 講師：インドアジア開発(有)取締役、「インド博物館」館長 清 好延 氏
3. 参加者数：129名。

(4) インド講演会(2008年1月16日 於：横浜情報文化センター)

1. 内容：「今後の日印関係～インドから帰国して～」
2. 講師：前駐印特命全権大使 榎 泰邦 氏
3. 参加者数：133名。

(5) インド講演会(2008年4月25日 於：万国橋会議センター)

1. 内容：「インド人の好きなもの～オリンピックよりクリケット～」
2. 講師：月刊「インド通信」編集担当。亜細亜大学他非常勤講師 関口 真理 氏

(6) インド・ムンバイ IT セミナー (2008年5月13日 於：横浜シンポジア)

講演1：「インドのソフト・ハード開発力の利用方法について」
ジェネシス株式会社 代表取締役 西山 征夫 氏
講演2：IMCメンバーによるプレゼンテーション



(7) インドビジネスセミナー(2008年7月30日 於：情文センター)

講演1：「最新インド経済概況」
前ジェトロニューデリーセンター調査担当 伊藤 博敏氏
講演2：「インド・ビジネス最前線」
前丸紅インド社社長 津田 直樹 氏

(8) インド経済セミナー(2008年10月14日 於：横浜ロイヤルパークホテル)

講演1：「最近のインド経済・投資環境・日系企業動向」
ジェトロ・バンガロール事務所所長 久保木 一政 氏
講演2：「チェンナイのIT・自動車産業」
印日商工会議所 事務局長 N. クリシュナスワミ 氏
講演3：印日商工会議所訪問団企業によるプレゼンテーション



2. 訪インド神奈川・横浜代表団の派遣(2008年1月27日～2月3日)

団長・西田義博(横浜インドセンター2008年度設立協議会副会長)、副団長・稲村隆二(神奈川新聞社社長)、太田嘉雄(横浜商工会議所副会頭)以下総勢35名で構成の神奈川・横浜代表団をインドの首都ニューデリーと横浜市の姉妹都市ムンバイに派遣しました。同代表団は、ニューデリーでは松沢成文神奈川県知事一行と合流し、官民一体で行動しました。

現地では、カマル・ナート商工大臣や堂道秀明日本大使への表敬、インド商工会議所連合会(FICCI。在ニューデリー)とインド商業会議所(IMC。在ムンバイ)との会議、現地駐在日本企業代表等との懇談、日系企業やインド企業訪問などを中心に精力的な活動を行いました。

それらの活動を通じて、インド経済の実情を把握するとともに、インドの中央・地方の官民に神奈川・横浜官民のインドとの交流促進に対する熱意と真剣な取り組み状況を強くアピールし、併せて横浜インドセンターの目的と事業についても広くPRしました。

そして今後経済はじめ幅広い分野での相互関係の一層の発展に向けて、FICCIならびにIMCと横浜インドセンターとが提携していく旨の覚書を締結しました。

このようにして今後神奈川・横浜地域がインドとの交流を積極的に展開していくための端緒を開き、連携体制の構築を達成した今回の代表団の訪印は、画期的で意義深いものとなりました。



3. インドミッション受け入れ

- 2008年5月13日 インドIMC(IT委員会)ミッション受け入れ
同時に横浜シンポジウムにてセミナー及びネットワーキングランチを開催
- 2008年6月30日 プネ建設業界視察団80名受け入れ
桜木町前建設現場視察後メルパルクにて神奈川県、横浜市の建設業界代表70名との交流会を行った。
- 2008年7月31日 インド半導体協会の太陽光発電視察団受け入れ
インド半導体協会の太陽光発電視察団と業界、関係者とのネットワーキングディナーを県と共に主催。
- 2008年10月14日 インド日本商工会議所(チェンナイ)ミッション受け入れ
インド日本商工会議所(チェンナイ)訪日団18名を受け入れ。ヨコハマロイヤルパークホテルにてインド経済セミナーとネットワーキング・レセプションを開催



4. その他

- 2008年7月30日
横浜インドセンター2008年度設立協議会事務所
開所式及び会員交流会開催



- 2008年10月18、19日
山下公園にて開催されたディワリ・イン・ヨコハマ2008を後援
- 2008年10月18～24日
横浜・黄金町の映画館「シネマ ジャック&ベティ」でのインド映画3本からなる「ボ
リウッド・ベスト」上映を後援